

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市若林体育館		
2 指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団		
3 指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・令和3年度 54,716人（前年度比 156%） ・令和2年度 35,080人 ・令和元年度 109,658人		
	《事業》 ・スポーツ施設の運営管理 ・スポーツ振興にかかるスポーツ教室・イベントの開催		
5 収支の状況	《費用》		( )は前年度決算額
	・ 指定管理者に支払った費用	49,142千円 (46,730千円)	
	・ その他市が負担した費用	548千円 (5,114千円)	
	《収入》		
	・ 使用料収入	10,992千円 (6,244千円)	
	・ その他収入	1,161千円 (3千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・スポーツ施設利用者アンケートの実施・・・ 令和3年10月11日～令和3年10月31日		

## 二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和3年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。 自主事業の参加者用にオンラインでの受付・決済システムを導入しており、利便性の向上に大きく寄与している。	29/28
V 施設固有の基準	新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、計画通りの事業の実施が難しい状況であったものの、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に寄与した。	2/2

### 三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
<p>施設管理運営においては、職員による日常点検及び専門業者による保守点検業務により、施設の機械設備、備品等の不具合の早期発見に努め、修繕・補修等を迅速に行う事によって、利用者に安全・安心な環境の提供に努めてまいりました。また、事業関係においては、利用者のニーズの把握に努め、幼児から高齢者の方々まで幅広い年齢層に気軽に参加していただけるような事業を展開してまいりました。地域との連携事業におきましても、若林区マイタウンスポーツ協会の事務局として、各構成団体（若林区学区体振・若林区スポーツ協会・若林区スポーツ推進委員会・若林区レクリエーション協会）と連携を図りながら各種事業を実施してまいりました。</p> <p>今後も市民の方々に安心して快適にご利用いただけるような施設運営に取り組んでまいります。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する接遇研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしているほか、自主事業の参加者用にオンラインでの受付・決済システムを導入しており、利便性の向上に大きく寄与している。</p> <p>その他にも、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。</p>	S

#### 四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課